



園児に絵本を読み聞かせる生徒ら

# 園児はたっぷり絵本に大喜び

芽生え  
幼稚園

## 東城中生とお母さん読み聞かせ

城陽市寺田大谷、私立芽生え幼稚園（西岡京子園長・園児125人）に5日、向かいにある市立東城陽中学校（谷内博校長・生徒392人）3年4組の生徒が訪れ、園児に絵本の読み聞かせを行った。折りしもこの日は、幼稚園のお母さんらのグループ、保護者会絵本部会（田中由美子部長・14人）の読み聞かせタイムと重なり、園児

はたっぷりの絵本に大満足だった。

中学校の生徒らは、

家庭科の保育の授業と総合的学習の時間を使って園児との交流を目的に。絵本部会のお母さんらは毎月1回、「園児が少しでも多くの絵本と接する機会を」と園を訪問。園はまた、この日のために京都府私立幼稚園連盟所有の移動図書館（1200冊蔵書）を手配した。

園のホールには3歳児36人が待ち受けるなか、お母さん13人、生徒32人がやって来て、たっぷりの本の中から「やさしいパーティーおさわぎ」や「ぐりとぐら」など好きな本を選び「これ読んでください」とリクエスト。女子生徒は「わあ、かわいい」と歓声を上げた。読み聞かせが終ると、今度は生徒らが用意した様々なゲームの時間。

ダンボール箱に丸い穴を開けた「空気砲」やペットボトルにカラーの水を入れて「輪投げ」、磁石を使った「魚釣り」などいずれも生徒らの手作り。

園児への読み聞かせは初めての経験という脇谷風太君（15）は、「面倒みるのは結構大変だったけど、園児は可愛いし、楽しい」とにっこり。

【藤本博】

はたっぷりの絵本に大満足だった。中学校の生徒らは、家庭科の保育の授業と総合的学習の時間を使って園児との交流を目的に。絵本部会のお母さんらは毎月1回、「園児が少しでも多くの絵本と接する機会を」と園を訪問。園はまた、この日のために京都府私立幼稚園連盟所有の移動図書館（1200冊蔵書）を手配した。

園のホールには3歳児36人が待ち受けるなか、お母さん13人、生徒32人がやって来て、たっぷりの本の中から「やさしいパーティーおさわぎ」や「ぐりとぐら」など好きな本を選び「これ読んでください」とリクエスト。女子生徒は「わあ、かわいい」と歓声を上げた。読み聞かせが終ると、今度は生徒らが用意した様々なゲームの時間。